緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日 平成30年10月29日

緩和ケア普及啓発活動についての報告

実施団体

富士北麓緩和ケア研究会

企画名

緩和ケア市民交流会

事前告知、募集の方法について(ポスター、チラシの配布など)

チラシ配布

当日の実施内容について

日時(期間)	平成 30 年 10 月 28 日 13:30~16:00
実 施 場 所	富士吉田市民会館小ホール
参加人数	200 名

具体的な実施内容:

- 1、 当研究会の活動の紹介(20分)
- 2、 在宅ホスピス医・ふじ内科クリニック院長 内藤いづみ先生の講演会(2時間)
- 3 、 富士北麓地域の医療相談窓口の紹介(10分) がん相談支援センター、地域医療連携室、訪問看護センター
- 4、 関連資料の配布

効果について(アンケートの結果など)

- 来年から始まる市民と医療関係者との連携を図る企画の契機となった。
- 在宅医療の可能性を知る機会になった。
- 緩和医療について知る機会になった。
- この地域では有料入場者はいないという中で有料入場者数が 180 名近くあった。
- 市民の在宅緩和ケアへの関心の高さをうかがわせるものであった。
- 来年も是非参加したいという意見が多数あった。

その他報告

〇 来年の6月頃、市民と医療・介護職との交流を図るワールドカフェ開催予定。

公式ホームページ (緩和ケア. net) への掲載について

□ 掲載してもよい

※掲載を希望される場合、個人情報の取扱いにご注意ください

- ●ポスター、チラシなどを作成した場合、添付してください
- ●当日の様子(当日配布資料、会場、イベント実施時の写真など)を添付してください ※個人が特定できるお写真などの情報の掲載はお控えください。

【チラシ表面】



前売入場整理券 800円

定員:200名 定員になり次第

第2回 富士北麓緩和ケア研究会・市民交流会

[日 時] ▶▶▶2018年10月28(日) 午後1時30分~午後4時 (開場 午後1時)

[会場] ▶▶▶ 富士吉田市民会館3階・小ホール (富士吉田市緑ヶ丘2-5-23)

~ 内藤いづみ先生 プロフィール ~

昭和56年 福島県立医大卒業 三井記念病院 東京女子医大等で研修 イギリスにてホスピ

ホスピス在宅ケア研究会やまなし代表 ふじ内科クリニック院長 大正大学客員教授 やまなし大使

「最高に幸せな生き方と死の迎え方」「いのちの不思議な物語」「いい医者いい患者 いい老後」 など多数



講師 在宅ホスピス[内藤いづみ先生

超高齢社会突入!

病院でも自宅でも施設でも安心して最期を迎えられる地域を目指して

TEL 0555-84-8082 E-mail showzen1123@yahoo.co.jp (事務局:山下)

【チラシ裏面】

富士北麓緩和ケア研究会のご紹介

よりよく生きるということは、よりよく死に逝くということ。

よりよく死に逝くということは、よりよく生きるということ。

老いに病、医療に介護、そして、死は日常の中にあって、決して私たちから遠いものではありません。 富士北麓緩和ケア研究会では、地域に住むいろんな人たちが集まって、老いや病、死、つまり生きるという ことについて、みんなでちょっと考えてみよう、よりよく生きて、よりよく死に逝くために、みんなで知恵 を出し合ってみようと月1回の定例会を行っています。

富士北麓緩和ケア研究会・定例会

日 時:毎月1回 日曜日または祭日 午後5時~8時 (午後7時から一品持ち寄り夕食会)

場 所:忍野村・慧光寺(住所:山梨県南都留郡忍野村忍草3250)

参加費:500円 要申込:お申込・お問合せは電話:0555-84-8082(山下)まで

メンバーはどんな人?

緩和医 歯科医 看護師 薬剤師 認定臨床宗教師 臨床心理士 介護職 セラピスト 前住職 元教師 ライター 介護経験者 乳がん経験者 脳腫瘍経験者 30から80代市民 ピアノ講師 移住してきた人 生協職員 子育て中の人 などなど… 多彩なメンバーが参加しています♪



~駐車場について~

当日は大ホールのイベントと重なりますので駐車場が大変混雑することが予想されます。 乗り合わせ等のご協力をお願い致します。市民会館に隣接されている駐車場が満車の場合は、 旧市立病院跡地に駐車ができますのでご利用ください。



【当日配布資料】



【当日の会場風景】

